

てるさとだより

老人ホーム
てるさと

発行責任者
栗岩康彦
Vol.6

2022.3.10 発行

年末の大雪に始まりその後の降雪により、2月7日には飯山観測所で23.2cmを記録しました。これは昭和59年に記録した最大積雪深25.7cmに迫る豪雪となりそれ以降4番目の記録であり、飯山市には豪雪災害対策本部も設置されました。ご家族など皆様には、雪片付けなどご苦労されたことと思います。

てるさとでも多くの降雪があり、写真にあるように屋上は周囲に2m程の擁壁があるのに平らになり、中庭にも多くの積雪がありました。

さて、新型コロナウイルスは感染力の強いオミクロン株の流行により、長野県にもまん延防止等重点措置が適用されていましたが、ようやくここにきて適用が解除となりました。

3回目のワクチン接種も皆様のご協力をいただく中で先月末に無事終了しました。

しかし、管内をはじめ県下においてもまだまだ感染が多い状況です。面会の制限など皆様にご迷惑をおかけしておりますが、ご理解ご協力をお願いします。



屋上から野沢温泉方面を望む

節分の豆まきを行いました

養護と特養でそれぞれ豆まきを行いました。

職員が赤鬼と青鬼に扮し、食堂や居室で行いました。

『鬼はく外！ 福はく内！』と大きな声で

豆をまき、

邪気を払い

一年元気で

いられるようお願いしまし



ひな祭りを行いました

養護と特養

でそれぞれひな祭りを行いました。職員が

内裏雛の男雛と女雛に扮し、

皆さんのところを回りました。

みんなで『う

れしいひなまつり』を歌い、特養では職員が作成した冠をかぶり記念撮影をしました。その後、おやつに桜餅や甘酒などおいしくいただきました。

皆さんは、仮装が似合っていたとか、おやつがおいしかったなど感想を話していました。また、冠

は恥ずかしいと言いながらも、写真は撮るときは笑顔になっていました。



七段飾りは、養護の集会室に飾ってあり、養護の皆さんは散歩がてらにきて椅子に座りながら鑑賞しています。



編集後記

てるさとが開設して1年が経過しました。この間、ご家族の皆様や関係の皆様にはいろいろな面でご協力・ご支援いただきありがとうございました。

今後、職員一同より良い運営を目指して進めてまいりますので、よろしくお願いします。

